

～爽やかなおいしさはそのままに、ビールに近い飲みごたえを強化～ 「淡麗グリーンラベル」リニューアル新発売！

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）は、「糖質 70%オフ」^{※1} の発泡酒「淡麗グリーンラベル」を中味・パッケージともにリニューアルして、3月製造品から順次切り替えます。

※1 日本食品標準成分表 2015年版（七訂）による

当社の調査によると、近年コロナ禍で生活意識や行動が変化し、家での食事の機会が増える中、より素材や健康を意識した選択をする方が増えています。ビール類における糖質オフ・ゼロ系ビール類の構成比は年々増加を続けており、2021年末時点では約25%のシェア^{※2}を占めています。その一方で、糖質オフ・ゼロ系ビール類を飲んだことがない方は、潜在的な味覚への不満があり、購入に至っていないことが分かりました。

※2 インテージ SRI 推計販売規模（容量）

「淡麗グリーンラベル」は、「おいしさ」と「糖質 70%オフ」のバランスの良さが特長で、これまで糖質オフ・ゼロ系ビール類を飲んでいない方のトライアルを獲得しやすいブランド^{※3}です。「淡麗グリーンラベル」の爽やかなおいしさが多くのお客様に支持され、2021年3月のリニューアルを機に手に取っていただくお客様が増え、2021年の当社販売実績は前年を上回って着地しました。今回のリニューアルでは、カaramel麦芽の増量により、爽やかなおいしさはそのままに、ビールに近い飲みごたえを強化しました。

また、新しくなった「淡麗グリーンラベル」のおいしさやブランドの爽やかな世界観が伝わる広告・店頭づくりを実施し、「おいしさ」と「糖質オフ」という価値を求めるお客様の期待に応えます。

※3 当社調査

今回の「淡麗グリーンラベル」のリニューアルを通じて、さらなるビール類市場の活性化を目指します。

●中味

雑味のないすっきりとした味わいと、ビールに近い満足感を両立した、爽やかなおいしさが特長です。カaramel麦芽を増量し、すっきりとした味わいはそのままに、飲みごたえを強化しました。

●パッケージ

・より本格感を感じる「聖獣麒麟」のデザイン変更と、「淡麗」ロゴの視認性向上により、品質のイメージを強化するとともに、おいしさへの期待が感じられるデザインに仕上げました。

・当社では、2022年5月から国内で販売する主なアルコール商品に含まれる純アルコール量をパッケージに順次表示するにあたり、3月製造品の「淡麗グリーンラベル」より表示を開始します。なお、純アルコール量の表示のみならず、適正飲酒に関するWebサイトの短縮URL（tekiryo.jp）も商品に表示し、お客様が適正な飲酒量と飲酒に関する正しい知識を深めて、自身で飲酒量をコントロールできるようにすることで、アルコールの有害摂取根絶につなげていきます。



キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|------------|--|
| 1. 商品名 | 「淡麗グリーンラベル」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 発売日 | 2022年3月製造品より順次切り替え |
| 4. 容量・容器 | 350ml 缶、500ml 缶 |
| 5. 価格 | オープン価格 |
| 6. アルコール分 | 4.5% |
| 7. 酒税法上の区分 | 発泡酒 |
| 8. 製造工場 | キリンビール北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場（全9工場） |

以上

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室（フリーダイヤル）0120-111-560

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>